



# 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6807 URL <http://www.jae.com>  
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野原 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	142,837	1.6	17,054	△3.1	16,384	△0.8	12,097	12.3
27年3月期第3四半期	140,635	18.6	17,607	51.3	16,521	49.3	10,770	42.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 11,691百万円(△24.8%) 27年3月期第3四半期 15,540百万円(△46.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	133.18	133.05
27年3月期第3四半期	118.63	118.48

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	174,117	107,981	62.0
27年3月期	171,409	98,970	57.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 107,890百万円 27年3月期 98,905百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	△6.4	17,600	△31.9	16,700	△27.9	12,500	△20.7	137.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	92,302,608株	27年3月期	92,302,608株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,455,446株	27年3月期	1,485,962株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	90,838,443株	27年3月期3Q	90,786,552株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 7
(セグメント情報等) .....	P 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国をはじめとする先進国経済が雇用環境や個人消費の改善等を背景に引き続き堅調に推移したものの、中国の景気減速をはじめとする新興国経済の成長鈍化、原油価格の下落による悪影響などにより、停滞感が強く、力強さに欠ける状況で推移しました。

わが国経済においても、消費が予想に対して緩慢な状況が続き、加えて新興国経済減速の影響を受け、景気の回復は緩やかなものとなりました。

当社グループの関連する市場においても、中国におけるスマートフォン市場の成熟化や設備投資需要の減速に伴う産業機器市場の停滞など、市場全体として厳しい状況で推移しましたが、当社グループは、主力のコネクタ事業の携帯機器市場、自動車市場を中心にグローバルマーケティングと新製品開発活動の展開による受注・売上の拡大を図るとともに、更なる内製化・自動化の取組み強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し、業績向上に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,428億37百万円（前年同期比102%）となり、利益面においては、営業利益170億54百万円（前年同期比97%）、経常利益163億84百万円（前年同期比99%）、親会社株主に帰属する四半期純利益120億97百万円（前年同期比112%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、たな卸資産の増加や新製品生産増強による有形固定資産の増加などから、前連結会計年度末に比べ27億7百万円増加の1,741億17百万円となりました。

負債は、約定返済による借入金の減少などから、前連結会計年度末に比べ63億4百万円減少の661億35百万円となりました。

純資産は、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ90億11百万円増加の1,079億81百万円となり、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.3%改善の62.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想（通期）につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年1月27日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,758	42,975
受取手形及び売掛金	38,155	33,721
たな卸資産	12,746	14,860
繰延税金資産	2,108	2,095
その他	6,575	4,632
貸倒引当金	△70	△66
流動資産合計	97,274	98,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,152	23,548
機械装置及び運搬具（純額）	20,315	20,795
工具、器具及び備品（純額）	5,976	6,539
土地	5,805	5,812
建設仮勘定	6,273	6,246
有形固定資産合計	61,525	62,943
無形固定資産	3,094	3,151
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,082	3,092
その他	6,573	6,850
貸倒引当金	△139	△139
投資その他の資産合計	9,516	9,803
固定資産合計	74,135	75,898
資産合計	171,409	174,117

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,122	31,127
短期借入金	9,357	9,606
未払法人税等	2,886	2,156
取締役賞与引当金	140	120
その他	10,028	9,304
流動負債合計	53,535	52,315
固定負債		
長期借入金	14,943	10,887
退職給付に係る負債	3,506	2,446
その他	454	485
固定負債合計	18,904	13,819
負債合計	72,439	66,135
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,486	14,496
利益剰余金	69,157	78,530
自己株式	△1,100	△1,091
株主資本合計	93,233	102,625
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,244	1,185
為替換算調整勘定	3,696	3,355
退職給付に係る調整累計額	731	723
その他の包括利益累計額合計	5,671	5,265
新株予約権	65	91
純資産合計	98,970	107,981
負債純資産合計	171,409	174,117

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	140,635	142,837
売上原価	107,417	109,065
売上総利益	33,217	33,771
販売費及び一般管理費	15,610	16,717
営業利益	17,607	17,054
営業外収益		
受取利息	34	37
受取配当金	59	75
為替差益	—	299
受取補償金	—	73
その他	86	110
営業外収益合計	180	597
営業外費用		
支払利息	87	87
固定資産除却損	583	934
為替差損	518	—
その他	76	245
営業外費用合計	1,266	1,267
経常利益	16,521	16,384
特別損失		
防衛装備品関連損失	1,621	—
特別損失合計	1,621	—
税金等調整前四半期純利益	14,899	16,384
法人税、住民税及び事業税	4,180	4,270
法人税等調整額	△51	16
法人税等合計	4,129	4,286
四半期純利益	10,770	12,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,770	12,097

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	10,770	12,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	△59
為替換算調整勘定	4,319	△340
退職給付に係る調整額	244	△7
その他の包括利益合計	4,770	△406
四半期包括利益	15,540	11,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,540	11,691
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	124,380	5,159	10,492	603	140,635	—	140,635
セグメント利益 (注)1	19,941	176	347	199	20,665	△3,058	17,607

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費3,058百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	128,315	6,195	7,732	593	142,837	—	142,837
セグメント利益 又は損失 (△) (注)1	20,567	845	△991	274	20,695	△3,641	17,054

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費3,641百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。